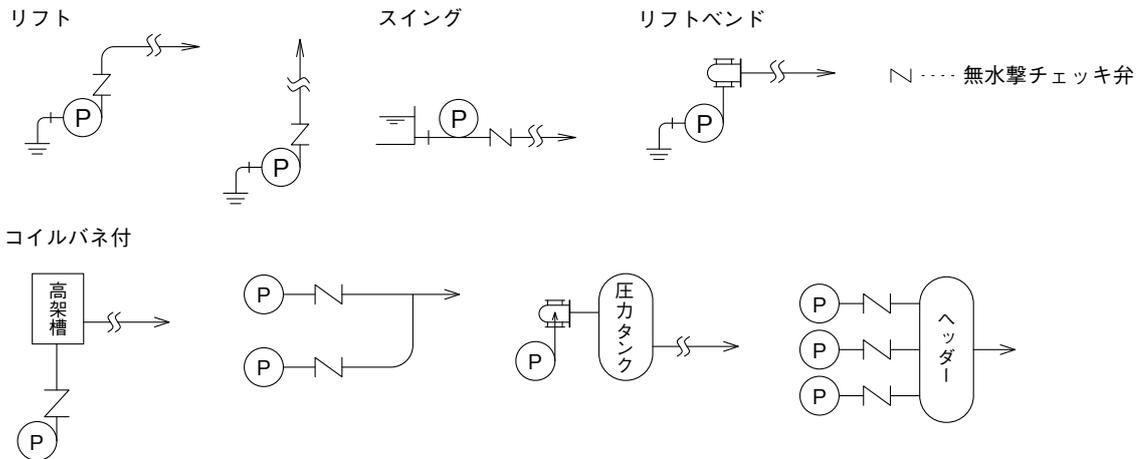
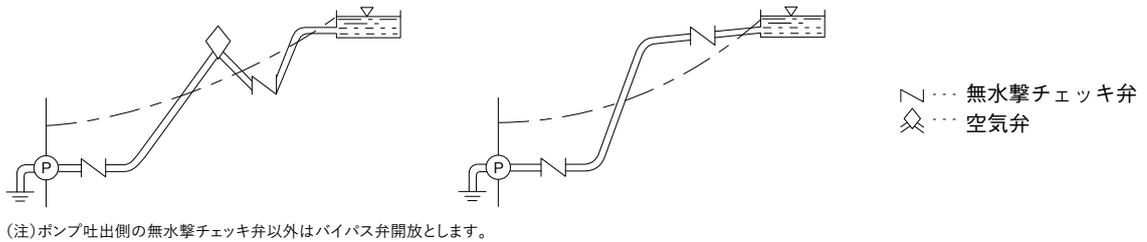


配管例 (SL-SN/-SH/-NU/-NB型)

単純な逆流による水撃の場合
無水撃チェッキ弁だけで解消します。



水柱分離後の再合による水撃の場合
無水撃理論によりサージタンクは不要です。



配管に際しては下記の事項をお守りください。

1	出口側を下向きには取付できません。	
2	出口側を下向きには取付できません。	
3	SL-SN, SL-SH型は横方向に傾けて使用できません。	
4	ポンプ直後及び弁直後の偏流を受けない様、配管計画をしてください。	
5	チェッキ弁に空気が混入するとポンプ起動時、チャタリングを発生することがありますので、排気弁を設置してください。	
6	水中ポンプ、堅型ポンプで陸上部にチェッキ弁を設置する場合は、停止時にチェッキ弁入口側が真空状態となり、ウォーターハンマーを発生することがありますので、設置位置をご確認ください。	
7	ポンプ吐出直後のウォーターハンマー以外に、配管途中の負圧によるサージングもご確認ください。 (詳細はご照会ください)	